

動物介在セラピストの
清水久美さん

セラピードッグのタフィ



セラピードッグのいる歯医者さん

「本日、セラピードッグが出動しております。受付にこんな表示がされるのは、高崎市上小場町にある清水歯科医院。ラブラドルレトリバーのタフィが、患者さんの要望に応じて傍らに寄り添い、患者さんのストレス軽減に一役買っています。自然体でおおらかな姿に癒される人続出です。」

セラピードッグ& 動物介在セラピスト

「セラピードッグは人への忠誠心や深い愛情で、高齢者や障がいを持つ人、心に傷を負った人などの身体と精神の回復機能を補助します」と話すのは、歯科衛生士でもある院長夫人の清水久美さん。タフィがセラピードッグの認定を受け活動始めるにあたり、自身も「動物介在セラピスト」の認定資格を取得しました。そして、2023年4月に清水歯科医院の建物が新築されたのを機に、患者さんの要望があった時に、タフィがセラピードッグとして勤務するようになりました。

盲導犬事業への献身

「どこを触っても決して吠えません。人が大好きで、精神的にとても落ち着いています」と、久美さんはセラピードッグとして豊かな資質をもつタフィに大きな信頼を寄せています。

これまで公益財団法人東日本盲導犬協会のパピーウォーカーとして、ボランティアで活動してきた久美さん。生後2カ月の仔犬を預かり、成犬になって盲導犬育成施設に入所するまで育ててきました。7代目となるタフィが1年の訓練を経て、繁殖犬となったからは、フリーデンクウォーカーとして、3回の出産に立ち会い24匹の仔犬を取り上げました。そして、盲導犬協会に譲渡するまでの2ヶ月間、仔犬たちを育てる役割を担いました。

3回出産した繁殖犬は引退するというルールがあり、タフィは家庭犬として清水家に引き取られ今日に至っています。

タフィの持つ癒しの力を知る久美さんは、セラピードッグとしての道を拓き、不安・悩み・孤立などの様々な問題を抱える人たちの支えになれるよう、一緒に活動の幅を広げていきたいと考えています。



患者さんの診療中はステイ、合間になでなでタイムでリラックス



診療の予約時にセラピードッグを要望すると、タフィに会えます！歯科診療も楽しみに変わります



清水歯科医院

高崎市上小場町 1066-1

TEL: 027-344-1177

休診日: 木曜・日曜・祝日

診療時間:

午前 9:00 ~ 12:30

午後 14:00 ~ 18:30

